

日本留学試験 基礎学力科目シラバス

総合科目シラバス

試験の目的

試験科目「総合科目」は、多文化理解の視野からみた現代の世界と日本についてのテーマが中心となる。その目的は、留学生在が日本の大学で勉学に必要なと考えられる現代日本についての基本的知識をもち、あわせて、近現代の国際社会の基本的問題について論理的に考え、判断する能力があるかを判定することにある。

具体的には、政治・経済を中心として地理、歴史の3分野から総合的に出題される。出題の範囲は、以下の各分野における項目からなり、それぞれの項目は関連する主要な用語で示されている。

政治・経済・社会

1. 現代の社会
情報社会，少子高齢社会，多文化理解，生命倫理，社会福祉，不平等の是正
2. 現代の経済
経済体制，価格と市場，景気変動，経済成長，政府と経済政策，国民経済と国際経済
3. 現代の政治
民主主義の原理，議会と政府，選挙と政治参加，憲法と人権，中央と地方
4. 現代の国際社会
グローバリゼーション，地域統合，国連と国際機構，南北問題，民族問題，地球環境問題，国際平和と国際協力

地理

1. 地理的技能と世界の地理的環境
地球儀と地図，距離と方位，空中写真と衛星画像，標準時と時差，地理情報，気候，地形，植生
2. 日本の国土と人々
国土と環境，資源と産業，人口，交通と通信

歴史

1. 近代の成立と世界の一体化
産業革命，アメリカ独立革命，フランス革命，国民国家の形成，帝国主義と植民地化，日本の近代化とアジア
2. 20世紀の世界と日本
第一次世界大戦とロシア革命，世界恐慌，第二次世界大戦と冷戦，アジア・アフリカ諸国の独立，石油危機，冷戦体制の崩壊